安全データシート

EU規定No. 1907/2006に拠る

Stick-on HT

加工された日付: 07.09.2022

1 化学品及び会社情報

製品識別名

Stick-on HT

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

接着剤 、密封材

安全データシート作成者の詳細

会社名称:	Hottinger Brüel & Kjaer
街路名:	Im Tiefen See 45
住所:	D-64293 Darmstadt
電話番号:	+49 (0)6151 803-0
インターネット:	www.hbm.com
担当部門:	support@hbm.com

警察署・消防署への非常通話番号: +49-30-18412-0

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

EC 規制 No. 1272/2008

危険有害性カテゴリー:

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼の刺激. 2

呼吸器感作性または皮膚感作性: 皮膚感作性 1

生殖細胞変異原性: 生殖細胞変異原性 2

危険有害性情報:

皮膚刺激。

強い眼刺激。

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

遺伝性疾患のおそれの疑い。

ラベル要素

EC 規制 No. 1272/2008

ラベルに表示されなければならない有害成分

Formaldehyde, oligomeric reaction products with phenol

methenamine; hexamethylenetetramine

phenol; carbolic acid; monohydroxybenzene; phenylalcohol

注意喚起語: 注意

危険有害絵文字:

危険有害性情報

H315	皮膚刺激。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H319	強い眼刺激。
H341	遺伝性疾患のおそれの疑い。

危険の予防

P280	保護手袋／防護衣／保護眼鏡／保護面／防音保護具／を着用すること。
P302+P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。
P362+P364	汚染された衣類を脱ぎ，再使用する場合には洗濯をすること。

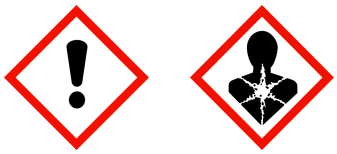
特別調合剤の例外ラベル

専門的な使用者に限定。

Labelling of packages where the contents do not exceed 125 ml

注意喚起語: 注意

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H317-H341

危険の予防

P280-P302+P352-P362+P364

他の危険有害性

情報は何もない.

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	GHS 分類	
9003-35-4	Formaldehyde, oligomeric reaction products with phenol	95 - <= 100 %
	Eye Irrit. 2, Skin Sens. 1; H319 H317	
100-97-0	methenamine; hexamethylenetetramine	1 - < 5 %
	Flam. Sol. 2, Skin Sens. 1; H228 H317	
108-95-2	phenol; carbolic acid; monohydroxybenzene; phenylalcohol	1 - < 5 %
	Muta. 2, Acute Tox. 3, Acute Tox. 3, Acute Tox. 3, Skin Corr. 1B, STOT RE 2; H341 H331 H311 H301 H314 H373	

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること 。

SCL、M-factor 及び/又は ATE

CAS番号	EC番号	化学名	数量
	SCL、M-factor 及び/又は ATE		
108-95-2	203-632-7	phenol; carbolic acid; monohydroxybenzene; phenylalcohol	1 - < 5 %
	吸入: 急性毒性の推定 = 3 mg/l (蒸気); 吸入: 急性毒性の推定 = 0,5 mg/l (塵/ミスト); 経皮: 急性毒性の推定 = 300 mg/kg; 経口: 急性毒性の推定 = 100 mg/kg Skin Corr. 1B; H314: >= 3 - 100 Skin Irrit. 2; H315: >= 1 - < 3 Eye Irrit. 2; H319: >= 1 - < 3		

4 応急措置

必要な応急手当の記述

一般情報

特別な環境保護措置は必要ではない., 特別な処置は不要である。

吸い込んだ後に

特別な処置は不要である。

皮膚に付着した後に

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと.

目に付着した後に

直ちに洗眼用シャワーまたは水で、注意深く念入りに洗い流すこと.

葛下後

嚥下したときは、健康に有害となるおそれがある。 医師に連絡すること。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない.

緊急治療および特別処置が必要な兆候

情報は何もない.

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水のジェット噴霧, 乾式消化剤, 泡

使ってはならない消火剤

棒状注水, 消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること.

物質または混合物特有の危険有害性

情報は何もない.

消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること. ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること. 汚染された消火用水は、分別して回収すること. 排水管や自然水系に流入させないこと.

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

全般的な注意事項

皮膚に接触すると、遺伝性欠陥を引き起こす疑いがある. 皮膚、眼、衣服との接触を避けること.

保護手袋を着用すること.

環境に対する予防措置

特別な処置は不要である。

封じ込めおよび浄化方法と機材

その他参考となる事項

機械で拾い上げ、適切な容器に入れて、処理に持っていくこと. 液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと.

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置

安全取り扱い注意事項

適切な保護手袋を着用すること. 保護眼鏡/保護面を着用すること.

火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な技術的な保護措置は必要ではない.

扱いに関する追加的情報

人身用防護装備を身に付けること (第8章を参照). 下水道に流入させないこと. 職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと.

配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

特別な技術的な保護措置は必要ではない.

共同貯蔵に関する注意事項

TRGS 510

保管状態に関する追加情報

情報は何もない.

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

物質の許容濃度（日本産業衛生学会）

CAS番号	物質名	ppm	mg/m³	繊維/ml	範疇	起源
108-95-2	フェノール; Phenol	5	19		許容濃度	皮

生物学的許容値（日本産業衛生学会）

CAS番号	物質名	物質	生物学的許容値	試料	試料採取時期
108-95-2	フェノール; Phenol	総フェノール（遊離体，グルクロン酸抱合体，硫酸抱合体）	250 mg/g·Cr	尿	作業終了時

曝露防止

適切な工学的制御

包装していない製品を取り扱う際は、できる限り局所吸引を備えた装置を使用しなければならない.

一ヶ所での吸引が不可能もしくは不十分ならば、可能な限り作業区域の換気をよくすることが、保障されるべきである.

保護・衛生対策

作業時には、飲食をしてはならない. ガス/煙/蒸気/エーロゾルを吸い込まないこと.

皮膚に接触した場合、汚れて濡れた衣服を直ちに脱いで、多量の水とせっけんで洗い流すこと. 適切な保護衣/保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。

皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！

眼/顔面用の保護具

保護めがね/顔面保護具を着用すること.

手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない. EN ISO 374

化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない.

手袋の材質の厚さ: >= 0,7mm

適切な手袋の種類 NBR (ニトリルゴム)

破過時間:>480 min

前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい.

皮膚の保護

使用した作業服は、作業場所の外で着用するべきではない. 作業服は分けて保管すること.

呼吸器の保護

重要ではない

環境における露出管理

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと.

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	固体
色:	淡褐色の
臭い:	溶剤
ｐH値:	確定されていない

状態の変化

融点/融解範囲:	確定されていない
沸点また初留沸点及び沸騰範囲:	確定されていない
昇華点:	確定されていない
軟化点:	確定されていない
流動点:	確定されていない

確定されていない:

引火点:	確定されていない
可燃性の継続:	データなし

引火性

固体/液体の:	確定されていない
ガス:	確定されていない

爆発特性

確定されていない

爆発下限:	確定されていない
爆発上限:	確定されていない
発火点:	確定されていない

自然発火温度

固体:	確定されていない
ガス:	確定されていない
分解温度:	確定されていない

酸化特性

確定されていない

蒸気圧: (で 20 °C)	確定されていない
蒸気圧: (で 50 °C)	確定されていない
密度 (で 20 °C):	確定されていない
仮比重:	確定されていない
水溶性:	確定されていない

溶媒に対する溶解性

確定されていない

n-オクタノール/水分配係数:	確定されていない
絶対粘度:	確定されていない
動粘度:	確定されていない
流出時間:	確定されていない
相対蒸気密度:	確定されていない
蒸発速度:	確定されていない
溶剤分離試験:	確定されていない
溶剤の成分:	確定されていない

その他の情報

固形分濃度:	確定されていない

情報は何もない.

10 安定性及び反応性

反応性

情報は何もない.

化学的安定性

この物質は、推奨される保存条件、使用条件、温度条件の下では化学的に安定である。

危険有害反応性の可能性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

避けるべき条件

情報は何もない.

不適合物質

情報は何もない.

危険有害性のある分解生成物

情報は何もない.

11 有害性情報

毒性情報

急性毒性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

ATEmix 算出した

急性毒性の推定 (経口の) 6250,0 mg/kg; 急性毒性の推定 (皮膚の) 18750,0 mg/kg; 急性毒性の推定

(吸い込んで 蒸気) 187,50 mg/l; 急性毒性の推定 (吸い込んで 塵/ミスト) 31,250 mg/l

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
108-95-2	phenol; carbolic acid; monohydroxybenzene; phenylalcohol				
	経口の	急性毒性の推定 100 mg/kg			
	皮膚の	急性毒性の推定 300 mg/kg			
	吸い込んで 蒸気	急性毒性の推定 3 mg/l			
	吸い込んで 塵/ミスト	急性毒性の推定 0,5 mg/l			

刺激性及び腐食性

皮膚刺激。

強い眼刺激。

感作性影響

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 (Formaldehyde, oligomeric reaction products with phenol; methenamine; hexamethylenetetramine)

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

遺伝性疾患のおそれの疑い。 (phenol; carbolic acid; monohydroxybenzene; phenylalcohol)

発がん性: 入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

生殖毒性: 入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性（単回暴露）

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性（反復暴露）

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

12 環境影響情報

毒性

情報は何もない.

CAS番号	化学名					
	水生有毒	投与量	[h] | [d]	種	源泉、出典	方法
108-95-2	phenol; carbolic acid; monohydroxybenzene; phenylalcohol					
	藻類毒性	ErC50 229 mg/l	72 h		GESTIS	

残留性と分解性

情報は何もない.

生物蓄積性

情報は何もない.

n-オクタノール／水分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
9003-35-4	Formaldehyde, oligomeric reaction products with phenol	2,1
108-95-2	phenol; carbolic acid; monohydroxybenzene; phenylalcohol	1,5

土壌中の移動度

情報は何もない.

その他の有害な影響

情報は何もない.

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄の勧告

廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号: No dangerous good in sense of this transport regulation.

正式の国連輸送名: No dangerous good in sense of this transport regulation.

輸送における危険有害性クラス: No dangerous good in sense of this transport regulation.

包装等級（ＰＧ）: No dangerous good in sense of this transport regulation.

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号: No dangerous good in sense of this transport regulation.

正式の国連輸送名: No dangerous good in sense of this transport regulation.

輸送における危険有害性クラス: No dangerous good in sense of this transport regulation.

包装等級（ＰＧ）: No dangerous good in sense of this transport regulation.

環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

使用者のための特別な予防措置

No dangerous good in sense of this transport regulation.

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

No dangerous good in sense of this transport regulation.

15 適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内規定情報

従業制限: 若年層への従業制限に注意する。

妊婦及び授乳中の母親の従業制限に注意する。

水に与える有害性等級（ドイツ）： - - 水を汚染しない

16 その他の情報

変更

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいる： 11.

GHSによる混合物の等級分類および適用した評価法

分類	分類方法
Skin Irrit. 2; H315	算出方法
Eye Irrit. 2; H319	算出方法
Skin Sens. 1; H317	算出方法
Muta. 2; H341	算出方法

HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

H228	可燃性固体。
H301	飲み込むと有毒。
H311	皮膚に接触すると有毒。
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。
H315	皮膚刺激。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H319	強い眼刺激。
H331	吸入すると有毒。
H341	遺伝性疾患のおそれの疑い。
H373	長期にわたる，又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

（危険成分に関するデータは、事前供給者からの最新の安全データシートから取得されました。）